

KPMA若生会

京都で新年懇親会「京料理きんなべ」

18名が新年を祝う

近畿印刷産業機材協同組合企業の若手経営者らを中心に構成するKPMA若生会(宮本明浩会長)は1月29日、京都市東山区の「京料理きんなべ」において新年懇親会を開催。18名が出席し、新年の幕開けをともに祝った。



恒例のボーリング大会

優勝は花谷政幸 丸楽紙業(株)

72名が汗を流す

恒例の「ボーリング大会」が2月6日、新大阪イーグルボウルにおいて開催され、組合員企業の従業員ら72名が汗を流した。

同イベントは、組合運営の柱である「親睦」を目的に毎年開催されているもの。結果は、総合で前回3位だった花谷政幸さん(丸楽紙業(株))が優勝、また女子部門では、木下裕紀子さん((株)加貫ローラー製作所)が昨年に続き2連覇を達成した。



営業マンセミナー

2日にわたってビジネスマナー講習会

電話対応マナー、客先訪問マナー学ぶ

近畿印刷産業機材協同組合は2月12日、26日の両日、(株)モリサワ本社4階会議室において、恒例の営業マンセミナーを開催。今回は「ビジネスマナー講習会」と題して12日に電話対応マナー、26日に客先訪問マナーについて学んだ。講師をつとめたのは日本現代作法会の篠田弥寿子会長と寒川由美子副会長。

12日の電話対応マナーでは、まず自信をもって行動するための基本動作や挨拶のマナーについて学んだ後、ビジネス電話の基本的なマナーから、取り次ぎ、不在伝言、クレームといった各シーンでの想定電話応対について実践を交えて学んだ。

一方26日の客先訪問マナーでは、身だしなみや名刺にまつわるマナーを学んだ後、訪問マナーとしドアの開閉マナー、席順の心得といった基本的な内容に加え、商談の切り出し方といった実践的

な内容を学んだ。



経営カステップアップ事業第4弾

「人事労務から見た企業維持」を開催

企業のあるべき姿などに言及

近畿印刷産業機材協同組合(加貫順三理事長)は2月18日午後6時から、(株)モリサワ4階会議室において、経営カステップアップ事業第4弾「人事労務から見た企業維持」を開催した。

今回の講師は、社会保険労務士の中土井浩志氏。氏は中小企業を取り巻く周辺環境にふれた上で、企業存続の最低条件、組織再構築、事業主と従業員の関係、予想される労務リスクとその回避前提、企業のあるべき姿などに言及。

様々な事例を交えながら解説し、参加者は今後の企業経営の糧とした。



パソコン研修会

パワーポイントの基礎編

17名が2日間のカリキュラム修了

パソコン研修会が2月27日(土)、3月6日(土)の両日、大阪産業創造館5階パソコン実習室において開かれ、17名が参加した。

今回のカリキュラムは、パワーポイントの基礎編。講師は、SAKU塾インストラクタの高木佳子氏らがつとめた。

